



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### ①地域に伝わる伝統芸能「獅子舞」の継承活動の推進

##### ア 獅子舞保存会の方からの指導と6年生から4年生への継承

校区の小栗山不動院に約350年前から伝わる獅子舞を平成8年度から学校の教育活動に取り入れ、20年目である。小栗山の獅子舞保存会の方から指導を受け、笛、太鼓、獅子舞、神楽舞の技術を学んでいる。6年生は、秋になると引継式を行い、その後、4年生に学んだことを伝える。指導者や先輩から学んできたことを自分なりに工夫して教え、引き継いでいる。今年度は、獅子舞クラブ発足20年目に当たり、獅子頭や道具が新調され、その完成記念式典を開催し、今後も獅子舞の伝統を守り、継承していこうとする意欲を新たにしました。

##### イ 獅子舞の調べ学習と全校で学ぶ「獅子の日」の実施

4年生以上は、総合的な学習の時間を中心に、獅子舞の歴史や継承の様子、獅子舞保存会の方の思いなどを調べ、伝統芸能の意味とその継承の大切さを学び、地域に伝える活動を行った。年2回「獅子の日」を設定して、全校で獅子舞について学んだ。獅子舞の歴史や言われを伝えたり、笛、太鼓、獅子に直接触れたりする獅子舞体験を通して、全校児童が獅子舞と関わる取組を大切にしている。今年度は、活動の発足から20年目の節目に当たることから、6年生がこれまでの獅子舞継承活動をまとめるとともに、これまでお世話になってきた方を招き「獅子舞活動発足20周年を祝う会」を企画運営して実施した。

##### ウ 伝統を受け継ぎ、県内外へ発信

次のような発表の場を通して獅子舞の伝統の素晴らしさを伝えている。

小栗山不動院の大祭(8月)、「新潟県母子寡婦福祉大会」(7月)、地域コミュニティの「ほっと新潟フェスティバル」(10月)、「建国記念の日奉祝式典」(2月)、「大芸能祭2016」(3月)

その他、当校のホームページでも活動や発表の様子を発信している。

#### 2 学校の森や花栽培を中核とする自然を生かした体験活動

##### ア 全校縦割り班(若葉スターズ)活動による花の世話

子どもたちは登校すると、玄関に入る前に花壇に立ち寄り、若葉スターズ班で育てている花や全校で育てている花と関わっている。花の水やりなどの世話はもちろん、花を笑顔でじっと見るなど愛情をもって関わっている。花の世話は若葉スターズ班や環境委員会など、子どもたちの主体的な取組を大切にしている。

##### イ 「いこいの森」を生かした体験活動

学校の森=「いこいの森」は、子どもたちの遊び場である。森の中を走り回ったり、木登りをしたり、落ち葉や木の実を使って遊んだり、自然に親しみながら楽しんでいる。落ちていた枝を集めて行う「基地」づくりは子どもたちの熱中する活動である。この「いこいの森」を使っての樹木や草花の観察、木の実、葉などを使った学習を理科や生活科、総合的な学習の時間などに関連させて行っている。今年度は、24年度制作したツリーハウスに屋根を取り付けたり、樹木に縄梯子を付けたりし、さらに子どもたちが楽しめる場となるように改修を行った。

##### ウ アースプロジェクトで「エコ活動」を地域でも実践

平成22年度から、アースプロジェクトとして、グラウンドの芝生化、グリーンカーテンの設置、太陽光パネルの活用など、緑化、環境教育を積極的に行って

きた。学校だけでなく、保護者、地域を巻き込んだ活動を展開した。たとえば、PTAで、毎学期「エコウィーク」を設定し、家族で節約や節電など、環境に優しい取組を行った。PTA主催の文化祭バザーでも、「割り箸」から「箸」に変えるなど、学校だけでなく、地域と協力してエコ活動に取り組んでいる。子どもたちの活動としては、環境委員会が中心となり、節電や節水を放送やポスターを通して呼びかけたり、エコキャップ運動を行ったりしている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）